

「税と社会保障の一体改革」で日本はようになる？

日時：2011年11月24日（木）16:00～18:00
場所：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W203号室

主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター
共催：北海道大学公共政策大学院

「税と社会保障の一体改革」に向けた動きがいよいよ本格化します。この一体改革は、日本の社会保障制度にいかなる変化をもたらすのか。負担増にみあった給付は期待できるのか。自治体やNPOはどのような役割を担うのか。日本社会の基礎デザインにかかわるこの改革をめぐって、与謝野馨前経済財政政策担当大臣、峰崎直樹内閣府参与など改革を担った政治家と行政官を招き、北大の学生、研究者との討論をおこないます。

基調講演 与謝野馨氏（前経済財政政策担当大臣）

パネラー 峰崎直樹氏（内閣官房参与）

中村秀一氏（内閣府社会保障改革担当室室長）

香取照幸氏（厚生労働省政策統括官）

コメント 宮脇淳氏（北大公共政策大学院長）

山口二郎氏（北大法学研究科教授）

コーディネーター 宮本太郎北大高等研センター長

※一般からのご参加も40名まで受け付けます。希望の方は、お名前・ご連絡先を明記のうえ、下記宛先にE-mailもしくはFAXにてお申し込みください。

問い合わせ：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター
〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

E-mail: jcenter@juris.hokudai.ac.jp TEL/FAX: 011(706)4005